

ひしもにた 議会だより



6月に発見が公表された、明治期の荒船風穴周辺を描いた水彩画



下仁田町議会
ホームページ
QRコード



大正時代に描かれた油絵

発行：群馬県下仁田町議会

令和6年度一般会計補正予算(第1号) 6月定例会

歳入歳出1億3,031万8千円増額し、総額52億7,631万8千円

(単位：万円)
※千円未満切り捨て

■歳入

事業名等	主な内容	補正額
予防接種健康被害給付費負担金	(国が10/10)	4,471
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	(給付金・定額減税一体支援枠分) (定額)	3,712
民間資金等活用事業調査費補助金	(国が10/10)	756
子ども・子育て支援事業費補助金	(国が10/10)	275
財政調整基金繰入金		396
一般コミュニティ助成事業助成金	(一財) 自治総合センター	240
魅力あるコミュニティ助成事業助成金	(公財) 群馬県市町村振興協会	200
町債(過疎対策事業債)		2,980

(単位：万円)
※千円未満切り捨て

■歳出

事業名等	主な内容	補正額
電算委託料	給与管理システム電算委託料	110
企画調整費(工事関係委託料)	街なか活性化整備事業実施設計委託料	2,981
企画調整費(その他の委託料)	PFI導入可能性調査等業務委託料	756
まちづくり推進費	コミュニティ助成事業(上町区、川井区)	440
地域おこし協力隊推進事業	地域おこし協力隊起業支援補助金	100
低所得者支援及び定額減税を補足する給付金	新たに非課税となる世帯への給付金等	3,602
児童手当	児童手当制度改正実施円滑化事業	220
新型コロナウイルスワクチン接種事業	予防接種健康被害給付費	4,471
観光推進事業	下仁田町観光協会補助金	350

5月第2回臨時会の概要

▼20日 議案の上程採決

- ・ 専決の承認を求めることについて(下仁田町税条例の一部を改正する条例) 他全4議案を承認
- ・ 令和6年度旧小坂小学校等解体工事請負契約について他全2議案を上程可決

6月定例会の概要

▼12日 開会日

- ・ 会期を20日までとする決定
- ・ 一般質問4名

▼13日 議案の上程・採決

- ・ 令和5年度下仁田町繰越明許費計算書の報告他全2件の報告
- ・ 群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議についてを上程可決

- ・ 下仁田町過疎対策のための町税(固定資産税)の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例他全2議案を上程可決

- ・ 令和6年度一般会計補正予算(第1号)、国保会

計補正予算(第1号)を
予算決算特別委員会に
付託

陳情1件を総務常任委員
会に付託

▼14日

予算決算特別委員会

付託された案件の審査

総務常任委員会

付託された案件の審査

▼20日 最終日・採決

- ・ 令和6年度一般会計補正予算(第1号)、国保会計補正予算(第1号)を可決
- ・ 陳情1件を採択
- ・ 義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を求める意見書を上程可決

◆富岡甘楽広域圏議会

令和6年6月26日

- ・ 令和5年度一般会計繰越明許費計算書の報告
- ・ 消防本部設置に関する条例の一部を改正する条例他全2議案を上程可決

- ・ 令和6年度一般会計補正予算(第1号)を上程可決

予算決算特別委員会

▼主な質疑

◆令和6年度一般会計 補正予算(第1号)

集会所の備品整備などでも該当になり、過去には使っていたいただいた経過があります。

問 魅力あるコミュニティ

助成事業についての説明を。

答 公益財団法人群馬県

市町村振興協会がサマージャンボ宝くじの交付金を財源に、自治会などの地域住民で組織する団体の活動に直接必要な設備・施設の整備に対し、200万円を上限に助成する事業です。採択された実施主体は川井区で、事業内容は山車の幕の購入です。事業費総額233万2千円、補助金額200万円です。

問 お祭り関係以外にも何か使えるものはあるのか。

答 申請に出てくるのはお祭り関係の備品購入などが多いですが、机など

問 町単独補助・交付金

「定額減税を補足する調整給付金」「新たに非課税等となる世帯への給付金」の説明を。

答 6月から始まった定額

減税について、納税義務者本人と控除対象配偶者及び扶養親族それぞれ1人につき住民税1万円・所得税3万円が減税されますが、減税しきれない方へ給付金として給付します。

新たに非課税等となる世帯への給付金は、令和6年度新たに住民税非課税となる世帯または新たに住民税均等割のみ課税となる世帯に対して、1世帯当たり10万円を給付するものです。また、子ども加算として当該世帯において扶養されている18歳以下の児童1人当たり5万円を給付する予算を計上しています。

問 扶養親族であれば、対象から漏れる人はいない

ということでしょうか。

答 そのように制度設計

されています。もし(更正等の所得超過等で)対象から外れる方がいれば丁寧の説明していきます。

問 控除対象配偶者が働いていても、本人と配偶者

で計8万円の定額減税が受けられるのか。

答 所得が控除対象配偶者の基準以内なら受けられます。

問 二重で定額減税が受け

られる人が出て来るようだが、その場合は後で返納することになるのか。国から通知等は来ていないか。

答 住民税については税額が確定しているため二重減税はないと思います

が、所得税については詳細は把握していません。

問 給与所得者及び年金受

給者は定額減税が6月以降受けられるが、自営業者は確定申告で減税されるのか。

答 自営業者等については減税されます。

問 定額減税を受けるにあ

たり、住宅ローン控除やふるさと納税控除(寄付金控除)は何か影響を受けるのか。

答 定額減税は、住宅ローン控除を含むすべての控除をした後に行われるので影響はありません。

問 観光協会の補助で、

モータースポーツアーカイブ事業はモータースポーツの聖地化を進めるとあるが、これはどのような内容なのか。

答 モータースポーツアーカイブ事業は昨年からの継続事業で原作漫画インシャルDを中心に、下仁田町にあったトヨタの営業所のこと掘り下げていきながら観光につなげていきたいとする事業になります。



問 行政の防災対策は
大丈夫か

答 自助、共助、公助が必要



議員 万が一の場合に備えて訓練が必要ではないか。

総務課長 全国各地で自然災害が発生しており、甚大な被害をもたらしております。こういった状況から備えや訓練は重要なことと考えます。

議員 区長・民生委員・防災委員に協力をいただき、自力で避難が困難な方の支援方針ができたか聞いたが。

総務課長 区長・民生委員の方が要支援者の安否確認をした後に、状況を町に報告していただき、町は消防団などに連絡し、



避難の意思のあった要支援者を避難所に移動することになっております。

議員 避難所で高齢者や身体の不自由な方が寝泊まりするとき、ベッドなどが無いと大変だと思いが対応は。

総務課長 保健センターに段ボールベッドを配置し、他の避難所で活用する場合は持ち出して対応しています。

議員 避難所として使用される可能性のある公会堂等のトイレ状況は。

総務課長 避難所の洋式化や古い公会堂などの水洗化は改修の必要があると考えます。町として公会堂等施設整備事業補助金もありますので、区長会等で周知を図っていきたいと考えます。

問 町の森林整備や保全は

答 森林環境税を有効に使う

議員 森林環境譲与税は、いつから始まった制度で、譲与基準は。

農林課長 令和元年度に創設、譲与基準は、令和6年度に法改正され、私有林人工林面積の55%、林業就業者数の20%、人口の25%により譲与されます。

議員 都市部の森林の無い市町村にも該当するか。

農林課長 私有林人工林面積が無く、林業就業者がいなくても人口割により譲与されます。

議員 今年度、当町における用途は。

農林課長 作業道修繕料、林業担い手育成支援事業補助金や建設水道課が実施する防災対策予防伐採、町道支障木伐採です。また、教育課で実施する荒船風穴周辺支障木伐採業務へ充当します。

歳出見込額は、45,905千円で、執行率101%の見込みです。

議員 地域の林業の担い手を確保する為にも、森林組合の職員が参加するチエンソー競技の全国大会や国際大会の参加費の一部を助成しては。

農林課長 担い手育成、就業環境改善、林業従事者就業支援、森林整備推進活動事業に対して森林組合へ助成しています。昨年開催された競技会にも補助をしています。



問 任期満了に伴う町長選は

答 信念を持って前進したい



議員 12月4日に、任期満了となりますが、どんな考えですか。

町長 町政に関して遭遇したあらゆることに対して改善に務めてきたが、完成形には至っていない。確固たる信念をもって、さらなる前進をしていきたい。

問 クマの出没時の対応は

答 安全を最優先としたい

一般質問



木暮弘元 議員

議員 近年のクマの出没の状況は。

農林課長 下仁田町の目撃

・ 出没状況ですが、令和元年度14件、2年度20件、3年度10件、4年度9件、5年度8件です。令和6年度に入ってから3件で目撃・出没が確認されています。(7月11日現在は11件)

議員 クマによる被害状況は。

農林課長 下仁田町では、人身被害は発生しておりません。

議員 クマが出没した際の対応は。



木暮弘元 議員

農林課長 多くは、住民の通報によるものです。通報があった場合は、イン

フォメールや防災無線での周知と同時に、警察への通報、猟友会へ電話連絡をして対応を取っております。

議員 子どもたちへの安全対策は。

農林課長 学校から保護者に注意喚起のメールを送り周知をしています。また、教員が朝夕に、出没した地域のパトロールを実施したり、下校時には、バスに同乗して、下車後もバス停から自宅まで見送るなど、子どもたちの安全を第一に対応しています。

議員 住民に危害を及ぼす恐れのカマが出没した際の対応は。

農林課長 猟友会と連携をとり、安全を最優先する

中で、適切に対応して参ります。

議員 今後の対策は。

農林課長 町としても、クマが住宅周辺に近づかない対策として、家の周囲にある取り残しの果実や野菜、ハチの巣の撤去、生ゴミなどを放置しないこと。また、クマが隠れられる場所を少なくするため、住宅周辺の草を刈ることなど、広報等で周知するほか、これまでどおりの対策をしていきます。

新たな対策として、下仁田猟友会と覚書を締結し、迅速で役割を明確化した対策を講じていきたいと考えています。

議員 クマ出没対策に対する決意のほどを伺いたい。

町長 町として、猟友会の協力を得ながら関係機関と連携し、対応していきたいと思えます。



問 農業の担い手の現状は

答 5年間で2名の就農

議員 農業の担い手の現状は。

農林課長 下仁田町の状況

は、令和2年度1名、4年度1名でした。
議員 下仁田町で地域おこし協力隊として農業に従事した人は。

農林課長 農業に携わっていただく協力隊員の募集を平成29年度から開始し、平成30年5月から令和3年4月に1名、令和2年12月から5年11月に1名、令和4年6月から6年5月に1名を受入れ、全体で3名中、2名が町に定住し、就農をしている状況です。

議員 農業の担い手に対する補助制度は。

農林課長 町では、「認定農業者連絡協議会育成助成費補助金」や国の新規就農者に対して年間最大150万円、最長5年間

分を補助する「農業次世代人材投資資金」を行ってきています。

新たに、令和6年度からは、「下仁田町新規就農者応援事業補助金」を制定し、新たな農業の担い手を確保し、地域農業の振興を図るため、販売、出荷等を行う新規就農者に対して、補助を行います。内容ですが、農業機械購入や施設整備に対する補助金として、補助対象経費の2分の1、上限額100万円を支援して参ります。



問 地籍調査の取り組みは

答 前向きに検討する

一般質問



岩崎正春 議員



岩崎正春 議員

村、実施中が20市町村、休止中が6市町村、未着手が5市町村です。下仁田町は、着手していない状況です。

議員 地籍調査に掛かる費用と財源は。

農林課長 事業経費は、国の指針によると、市町村が実施する場合、事業費の2分の1を国が負担し、残りを都道府県と市町村で均等に負担をします。特別交付税が80%交付されますので、実質的には市町村は5%の負担で地籍調査事業を実施することが可能です。

農林課長 調査未実施の土地との税負担公平性の観点から、調査が完了するまでの間は調査前の面積で課税を行い、地籍調査が完了すれば地籍調査後の登記地籍の課税となります。地籍調査の結果に基づいて、土地の面積や地目の修正が行われることにより、土地の実態にあった適正な課税が行われることとなります。

県内の地籍調査の現状は、令和5年7月現在35市町村中、完了が4市町

業を実施することが可能ならば、一般財源持ち出し分5%は森林環境譲与税基金から充当するのが使い道ではないか。

調査が遅れる程困難になると思うけど早急な着手を。

農林課長 土地境界の調査に必要な「人証」や「物証」が失われ、時間の経過とともに調査が困難になります。

地籍調査の効果は、山林の境界が明確化し森林の適切な管理がし易くなり災害時の被災後の正確な現状復帰などが考えられます。

議員 地籍は人間の戸籍にあたり、それを整備することは行政のインフラ整備の最も基礎的な事業です。例えば甘楽町のように85%も進んでいれば、工業誘致のしやすさ、住宅用地の販売も業者負担で調べる必要もなくなり、大幅な時短と経費節減に直結する。

逆に、能登半島地震で

は、ある自治体では地籍調査が全く進んでいないため復興のための公共工事事業が土地権利の特定ができないために場所によれば全く手がつけられず、復興の遅れとなっている事例が報告されている。

町長の地籍調査に対する見解を伺いたい。

町長 地籍調査の必要性や有効性については、理解をしています。補助金等を活用し前向きに検討します。

問 原三角点の保護は

答 文化財の登録・指定を検討



原三角測点にて簡易測量中

議員 どのような保護をするか。

教育課長 群馬県文化財登録原簿に登録する、「登録記念物」の規定があります。白髪岩の原三角測点

は、群馬県としても重要な記念物であることを説明し、登録記念物として登録できるか等について、県の担当者とも協議することも必要かと考えており、町文化財調査委員会の調査や意見を踏まえ、また、地元有志や関係機関等の協力を得ながら、課題の解決や文化財の登録、指定において検討したい。



問 町有道路等の有効利用について道路利用者の調整と合意形成が必要

答

議員 町道と林道の明確な違いは。

建設水道課長 町道とは、

道路法第1条で定める道路で、「道路網の整備を図るため、道路に関して、路線の指定及び認定、管理、構造、保全、費用の負担区分等に関する事項を定め、もつて交通の発達に寄与し、公共の福祉を増進することを目的とする。」とあります。

林道とは、森林法の規定に基づいて設置されるものであり、主に森林の管理や保全、林業活動を目的として設置される道路です。



議員 町道と林道を使用するにあたり特別に決まりや制限はあるのか。

建設水道課長 町道におき

ましては、道路法の規定により、維持管理及び通行規制等について定められています。

農林課長 林道では下仁田

町林道管理規程により、維持管理及び通行規制等について定められています。

議員 条件が揃えば独自に占有して使うことができますのか。

建設水道課長 町道及び林

道とも申請書類を審査し、受理出来る内容であれば許可書を交付出来ますので使用が可能になります。

議員 場所によっては近隣に民家がある場合があると思うが、その地区やそれぞれの民家に承諾を受

ければ占有利用をすることも可能なのか。

建設水道課長 町道及び林

道とも目的外使用の場合、道路占用許可申請書及び道路使用許可申請書は、地域住民及び道路利用者の調整と合意形成が必要になります。

議員 「下仁田町には魅力的な道路インフラがある

テストコースとして使用できれば価値が高いものもある」という意見もあり、下仁田町でそういった道路インフラを提供できれば下仁田町の収入増になるのではないか。



商工観光課長 集客に伴う

収益が地域経済の活性化に繋がればありがたいことだと思います

問 ライブメント開催に対してのガイド受け入れ態勢について協議したい

答

議員 下仁田町の貸し出し

のガイドラインとしては、最初の申請を商工観光課で受け、所管の担当課や窓口業務と担当をDMOの役割で観光協会が話を進めても良いのでは。

商工観光課長 イベント実

施による外部からの集客や問合せ対応が想定されるため、商工観光課が総合窓口となつて「後援申請」を受け付け、イベントによって使用する道路が林道か町道かによって必要な使用申請を主催者側に提出依頼する対応とすることを各課で申し合わせをいたしました。

イベントに係る宿泊や

弁当の手配、駐車場や会場案内等が必要な場合は観光協会と受け入れ態勢について協議したいと考えております。

議員 下仁田町には自動車

文化に深く関わって来た

人たちが多い事で有名であるのだから、観光収入の一環に取り入れるべきだと思ふし、下仁田町の活性化の一つとしての起爆剤になると思うが。

商工観光課長 ラリー等の

モータースポーツは熱心なファンが多く、また、当町は高速道路からのアクセスも良く、自動車関連の集客による活性化の可能性が地域だと認識しています。



※DMO：観光物件や自然など当該地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域づくりを行う法人の事。

審議結果

第2回臨時会（5月20日開催）

○は賛成、×は反対、－は欠席を表しています。
（佐藤博議長を除く9人で採決を行います。）

議案番号	議案名称	議員名	並木一夫	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	岩崎正春	千野榮治	堀口博志	審議結果
26	専決処分の承認を求めることについて （下仁田町固定資産評価員の選任について）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
27	専決処分の承認を求めることについて （下仁田町税条例の一部を改正する条例）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
28	専決処分の承認を求めることについて （下仁田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
29	専決処分の承認を求めることについて （令和5年度下仁田町一般会計補正予算（第7号））		○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
30	令和6年度旧小坂小学校等解体工事請負契約について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
31	財産の取得について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

6月定例会（6月12日～20日開催）

議案番号	議案名称	議員名	並木一夫	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	岩崎正春	千野榮治	堀口博志	審議結果
32	群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議 について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
33	下仁田町過疎対策のための町税（固定資産税）の課税の 特例に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
34	下仁田町地方活力向上地域における固定資産税の課税の 特例に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
35	令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
36	令和6年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算 （第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
37	義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を 求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

陳情の審査結果

受付番号	件名	申請者	審査結果
1	義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善 を求める意見書採択の陳情について	群馬県教職員組合 西毛総支部甘楽支部 支部長 永井 浩	採択

議員参加行事

第44回富岡甘楽地方議 会議員連絡協議会定期 総会・議員研修会 (南牧村活性化センター)

令和6年5月16日(木)
(全議員)

定期総会が終了した後、元衆議院議員で心療内科医の鴨下一郎先生による『万病のもと、ストレスとどうつきあうか』と題した講演が行われました。内容は、ストレスへの対応の仕方等で、分かりやすく解説をしていただきました。



神津牧場花まつり (神津牧場)

令和6年5月20日(日)
(全議員)

毎年恒例の花まつりが実施されました。会場では牛乳の無料サービスや仔牛の体重当てクイズ等も行われ、大勢の来場者で賑わいました。
また、野牧寺住職の読経による畜魂祭が執り行われ、議員も参列し祈願をしました。



国指定史跡「荒船風穴」 世界遺産登録10周年 記念式典及び祝賀会 (下仁田町文化ホール)

令和6年6月22日(土)
(全議員)

登録10周年を記念した祝賀会が開かれ、約90人が出席しました。
また、歴史館の秋池館長による「冷風に乘せた熱い思い」と題した記念講演も行われました。



下仁田町議会
YouTube公式チャンネル



下仁田町議会中継録画 動画配信中!



<https://www.youtube.com/@user-v15mj4bq1j>

シリーズ 町の施設 ⑩ 天神平グラウンドゴルフ場

天神平グラウンドは、平成8年8月より、グラウンドゴルフ場としてこれまで多くの方にご利用いただいています。

8ホールが2面とれるグラウンドでは、日頃の練習のほかにも「町民グラウンドゴルフ大会」や「国保グラウンドゴルフ大会」など、様々な大会の会場としてもご利用いただいています。

5年ぶりに開催された昨年の町民グラウンドゴルフ大会では各地域より83名の



方が参加され、元気にプレーされていました。

グラウンド内には休憩所もあり、適度に休憩を取りながらグラウンドゴルフを楽しんでいただくことができます。

グラウンドゴルフで楽しく汗を流してみませんか。皆様のご利用お待ちしております。

■問合せ先

下仁田町教育課

(教育委員会事務局内)

☎0274-8212115

編集室から

子どもたちの健全な成長に欠かせない給食を提供している下仁田町給食センターへ、6月13日に町長はじめ議員全員参加で視察をしました。



試食させていただいた道の駅の食パン・メンチカツ・シーザーサラダ・ポトフ・牛乳はどれも美味しく、食材の管理を徹底されているのと、野菜は3回水洗いし、更に加熱処理されるそうです。

1ヶ月の献立表を見ると、カロリー計算や学年に応じた分量提供メニューの豊富さに驚きます。所長にお伺いしたと

ころ、手作りに力を入れているとのこと。現在の給食提供数は285食分、調理が完成すると所長が検食し、異常が無ければ各学校・学園に配送されます。また、食中毒や感染予防対策としての消毒作業の服装や、異物混入チェックを注意して取り組んでいるとのことでした。

掲示板には生徒よりたくさんのお礼メッセージが書かれていました。これを励みに給食センターのみなさんにはこれからも美味しい給食提供をよろしく願います。

並木一夫



次の定例会は9月です

議会本会議及び予算決算特別委員会の傍聴ができます。

日程などのお問い合わせは

☎0274-64-8810

議会だより、会議録の他、下仁田町議会の情報は下仁田町ホームページよりお進み下さい。



<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

広報発行特別委員会

委員長 小井土光弘
副委員長 並木一夫
委員 大手博幸

佐々木信也
岡田邦敏
岩崎正春
堀口博志